

平成22年第9回教育委員会定例会会議録

- 1 開会宣言 平成22年8月26日(木) 午後1時30分
- 2 場 所 三条市役所栄庁舎 201会議室
- 3 出席者 長沼委員長、坂爪委員長職務代理委員、渡辺委員、須佐委員、松永教育長
- 4 説明のための出席者
古川教育部長、池浦教育総務課長、高橋学校教育課長、嘉代小中一貫教育推進室長、金子生涯学習課長、星野子育て支援課長補佐、坂井学校教育課主幹、西山小中一貫教育推進室主幹、遠藤教育総務課長補佐、阿部教育総務課庶務係長
- 5 傍聴人 3人
- 6 議 題
 - (1) 前回会議録の承認
平成22年第8回教育委員会定例会会議録について
 - (2) 議 事
議第1号 平成22年度教育に関する事務の点検及び評価について
 - (3) その他
 - ア 小中一貫教育関係の概要報告について
 - イ 南幼稚園存続を求める署名の提出について(追加)
 - ウ 次回教育委員会定例会の日程について
- 7 審議の経過及び結果
 - (1) 前回会議録の承認について
星野子育て支援課長補佐から、会議録6ページ、中段の久住子育て支援課長の発言で、長沼委員長の質問に対し「18歳未満の子どもが3人いる家庭で」と答弁をさせていただいたが、「子どもが何歳であっても3人いる家庭で」と訂正をさせていただきたい旨の発言あり
長沼委員長から訂正の申出について諮り、意義なく承認の上、平成22年第8回教育委員会定例会会議録を承認と決定
 - (2) 議 事
 - ・ 議第1号 平成22年度教育に関する事務の点検及び評価について
池浦教育総務課長、嘉代小中一貫教育推進室長、高橋学校教育課長、星野子育て支援課長補佐、金子生涯学習課長から説明
質疑に入る。

(渡辺委員)

7ページの「刃物(ものづくり)教育」に関連して、8月上旬か7月下旬ごろだと思うが、国からものづくり教育の新たな方向が出されたという報道があったと思う。その辺はお分かりだろうか。

(高橋学校教育課長)

把握していないので、これから調べさせていただきたい。

(渡辺委員)

予算関係の問題などがあるので、恐らく23年度以降、国の方ではもっと充実させたいということだったと思う。去年、下田地区は何年間かの指定が終わったわけなので、そういうものとの関連はどうなっているのかと思った。

(高橋学校教育課長)

三条ではものづくりを大事にしている。また、下田地区でもものづくりの文部科学省の研究会もあるので、少し調べさせてもらって対応させてもらいたいと思う。

(長沼委員長)

スクールアシスタント制度は本当にどこでも評判が良く、有り難い制度だと思う。アシスタントの方々がおいでになる会に出させていただいたが、アシスタントの方がものすごく目的意識をきちんと持っていて、今こうやって子どもを何時間か見ていて、本当に子どもの将来に役に立つのだろうか、これでいいのだろうかと言っておられる方がたくさんおられた。例えば、発達障がいの方に、ただただ付き添っていていいだろうか、そういう勉強をしたいという声をよく聞く。

やはり、ただの時間つぶしとしたら、こんなに頑張ってくださっている方にしたらもっと中学校にいて役に立つように、それから一生役に立つように何かしてやりたいと思う。そういう意見を2年続けて聞いた。それは多分、研修会なり勉強の機会かと思うが、とても熱心な意見をお聞きしている。そういうことを年度替わりのときにでもできれば、アシスタントの方も頑張りがいがあると感じた。

(高橋学校教育課長)

20ページの下3行目に今の指摘通りのことが書かれている。こういう研修会の中でスクールアシスタントは教頭先生や担任の先生と意見交換をすることが大切であるとか、図書館の世話をしているアシスタントは、ほかの図書館を見たいとか、それから教室での活動や授業においてはどこまで介入していいのか分からないなどの意見が出て、今後の取組の参考になっている。

ただ、スクールアシスタントそのものについて、日本全国のすべての学校に日常的に置かれているものではなく、三条市が特にこういうことを大事にして進めている。それ故にスクールアシスタントという職務がきちんと決まっていないという部分があるかと思う。そういう中で、こうした悩みを持ってお勤めになってくださっている先生がおられることが何より素晴らしいことだと思う。私どももまた十分意識したいと思っている。

(長沼委員長)

一番知りたいのは、しかっていいのかどうかだ。その子どもの状態によって、この子

にはしかなければいけないが、この子は飛び出してしまうからしかってはいけないとか、バラバラに扱っていいのか、どこをしかっていいのか。経験があつてそういうことに対処できる方がいいが、そうではない方は、やはりお困りだと思う。是非とも、頑張っておられる方々は頑張りやすいように、よろしくお願ひしたい。

全員異議なく承認と決定

(3) その他

ア 小中一貫教育関係の概要報告について

嘉代小中一貫教育推進室長から説明

質疑に入る。

(須佐委員)

一昨日は検討委員会にオブザーバーで出させていた。梨本委員長が提案される通り、今後いろいろな意見が出てくるのではないかという気がした。その中で、今までのように資料がいきなり検討委員会でポツと出てもなかなか意見が出てこないと思う。出席してそこでそれについて意見をということではなく、いろいろな意見を出していただくということなので、まず事前に委員に見ていただいて、当日それに関しての意見を持ってきていただく。若しくは当日やむを得ず欠席される方もいらっしゃると思うので、欠席される方の意見を事前に吸い上げていくというやり方を取っていただければ、検討委員会の話の内容が良くなるのではないか。そういうことを事務局でしっかりしていただき進められた方がいいのではないかという感じがした。

(嘉代小中一貫教育推進室長)

貴重な御指摘を頂き本当にありがとうございます。私どもといたしましても須佐委員の言う方向で進めてきたところだが、事前配布できないこともあった。今後第2期に向けては、まさに25年度実施に向けて本格的な議論を頂きながら実践に向けた動きの中で、特に9中学校区の推進協議会が抱える課題やあるいは推進方法の報告を頂きながら、三条市全体を調整する立場にある小中一貫教育検討委員会を進めていくという観点から、その辺を十分に肝に銘じながらしかるべき討論をしっかりできるような準備をさせていただきたいと思っているのでよろしくお願ひしたい。

イ 南幼稚園存続を求める署名の提出について

星野子育て支援課長補佐から説明

(長沼委員長)

これを出されたのは父母の会か。

(星野子育て支援課長補佐)

はい。

(長沼委員長)

何人ほどの出席があつたのか。

(星野子育て支援課長補佐)

父母の会は、13人の会である。今日署名を添えていただいたものは約4,000人だ。

(古川教育部長)

ただ今子育て支援課から報告させていただいた南幼稚園に関する署名については、2回に渡る説明会を開催した後に出てきた。子育て支援課では南幼稚園の今後の在り方、また内容的には南幼稚園の廃止の案について保護者の方、地域の自治会の方々などに御説明をしてきたが、その過程の中で署名を出したいという話もあり、本日お昼に正式な提出があったと承知しているところだ。

市長に提出されたものではあるが、内容的には教育委員会で所管している事項なので、市民の御要望としてしっかりと受け止めてまいりたい。

(松永教育長)

これは協議会でやるのか、それともここで報告を受けてやるのか。

(池浦教育総務課長)

まずこれは教育委員会に出されたものではない。教育委員会あてのものであれば、教育委員会に諮って結論を出していただくことになるが、市長あてであることから、とりあえず教育委員会で御報告をして、今後この課題について、教育委員会としての意見をしっかり持つておく必要がある。それをどういう形でやるかは別にして、とりあえず御報告をさせていただいた。御意見があればお聞きしておきたいという趣旨だ。

(長沼委員長)

では承ったで、よろしいだろうか。

(古川教育部長)

書類的には市長あてだが、市民の御意見としては実質的には私どもに向けられた内容だ。もちろん市長に御相談しながら進めてきたものだが、具体的に南幼稚園の廃止のスケジュールを承知の上で、9月定例市議会をにらんでの御要望と受け止めている。私ども事務局としては、そのようなお考えは大変重く受け止めているところだ。2回に渡って説明会をしてきたところではあるが、時間をかけて検討する必要があるのではないかという考えを持っている。今後、取扱いの方向性について、話し合いを持たなければと思っている。

(長沼委員長)

今日はとりあえずそういうことを承ったということでもいいだろうか。前回の定例会で大体の方針を決定しているが。

(古川教育部長)

9月議会に廃止条例案を提出する予定にしていたわけだが、そのような署名の提出が本日になって急ぎよあった。私どもも重く受け止め、再度時間をかけて検討する必要があると思った。今日は御報告のみとさせていただいたわけだが、本日審議をしないということ、すなわち9月議会に提出しないというお取扱いでもいいだろうか。

(長沼委員長)

こういう事実があるのもう一度ということか。

(古川教育部長)

時間をかけて検討させていただく。存続するかどうか全く決まっているわけではないが、もう少し時間をかけたいという事務局の考えだ。そういう方向性でもいいだろうか。

委員長から諮り、全員異議なく了承

ウ 次回教育委員会定例会の日程について

池浦教育総務課長から提案があり、委員長が諮り次のとおり決定する。

日 時 平成22年9月30日(木) 午後1時30分

会 場 三条市役所栄庁舎 201会議室

8 閉会宣言 平成22年8月26日 午後2時25分

三条市教育委員会会議規則第38条及び第39条の規定により、会議の顛末を記載してここに署名する。

平成22年9月30日

三条市教育委員会

委員長 長沼 礼子